

津谷まち協だより

津谷地区まちづくり協議会広報紙
第 6 号
平成30年3月15日発



「山田大名行列200年祭を目前にして」と題し講話する山田大名行列組合長遠藤一男氏

平成30年「のうはだて」新春交流会を開催

津谷地区まちづくり協議会の新年初行事となる「のうはだて」新春交流会が、去る1月21日、本吉公民館視聴覚室において開催され、会員など52名が出席しました。

交流会は、会長や来賓の挨拶の後、気仙沼市無形民俗文化財「山田大名行列」の遠藤一男組合長から講話をいただきました。

講話では、200年にわたる行列の歴史や保存活動にかかる取り組みや課題についてお話をされ、今年が開催年に当たることから、地域の方々のご支援とご協力を呼びかけられました。

アンケート調査にご協力ありがとうございました！

昨年12月に実施いたしました津谷地区まちづくり協議会アンケート調査にご協力をいただき誠にありがとうございました。

この調査は、津谷地区まちづくり協議会の活動基本方針である『互いに支え合いふれあいながら、住みよい津谷地区のまちづくり』を計画的に推進するため、津谷地区まちづくり計画の策定を行うにあたり、地区にお住まいの皆様のもちづくりへの思いやご意見を計画に反映させていくために行ったものです。

お陰様で津谷地区18振興会の784人の方々から回答をいただきました。

調査にご協力いただきました振興会の会長さんをはじめ班長さん方役員の皆様に厚く感謝を申し上げる次第です。

調査の結果について、単純集計の速報値ではありますが次頁以降のとおりご報告させていただきます。

調査の結果は今後のまちづくり計画策定の参考にさせていただき、寄せられた住民の皆様の思いを反映した計画を行ってまいりますので、今後も津谷地区まちづくり協議会の活動にご支援をお願いいたします。

アンケート調査結果

問1 あなたの性別は。

回答

男性	女性	不明	合計
340	433	11	784

問2 あなたの年齢は。

回答

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代~	不明	合計
人数	1	0	8	20	60	133	113		335
%	0.1%	0.0%	1.0%	2.6%	7.7%	17.0%	14.4%		42.7%
人数	1	3	16	50	65	150	142		427
%	0.1%	0.4%	2.0%	6.4%	8.3%	19.1%	18.1%		54.5%
人数	2	3	24	70	125	283	255	22	784
%	0.3%	0.4%	3.1%	8.9%	15.9%	36.1%	32.5%	2.8%	100.0%

問3 あなたが同居する家族の構成は。

回答

家族構成	単身	夫婦のみ	2世代	3世代	その他	(空白)	総計
回答者	36	77	145	56	22		336
(男)	4.6%	9.8%	18.5%	7.1%	2.8%		42.9%
回答者	57	79	176	94	23		429
(女)	7.3%	10.1%	22.4%	12.0%	2.9%		54.7%
総計	93	156	321	150	45	19	784
	11.9%	19.9%	40.9%	19.1%	5.7%	2.4%	100.0%

問4 同居する子供(高校生以下)は何人ですか。(それぞれの人数を記入するか、同居の子供がない場合は5の欄に○をしてください。)

回答

	1人	2人	3人	不明	合計
1 未就学児	47	36	6		89
2 小学生	66	19			85
3 中学生	45	5			50
4 高校生	43	4			47
5 いない					498
合計				15	

問5 あなたの職業は。

回答

農林水産	自営業	勤め人	パート	主婦	学生	無職	不明	総計
52	70	189	81	107	2	265	18	784
6.6%	8.9%	24.1%	10.3%	13.6%	0.3%	33.8%	2.3%	100.0%

問6 あなたの住んでいる行政区は。

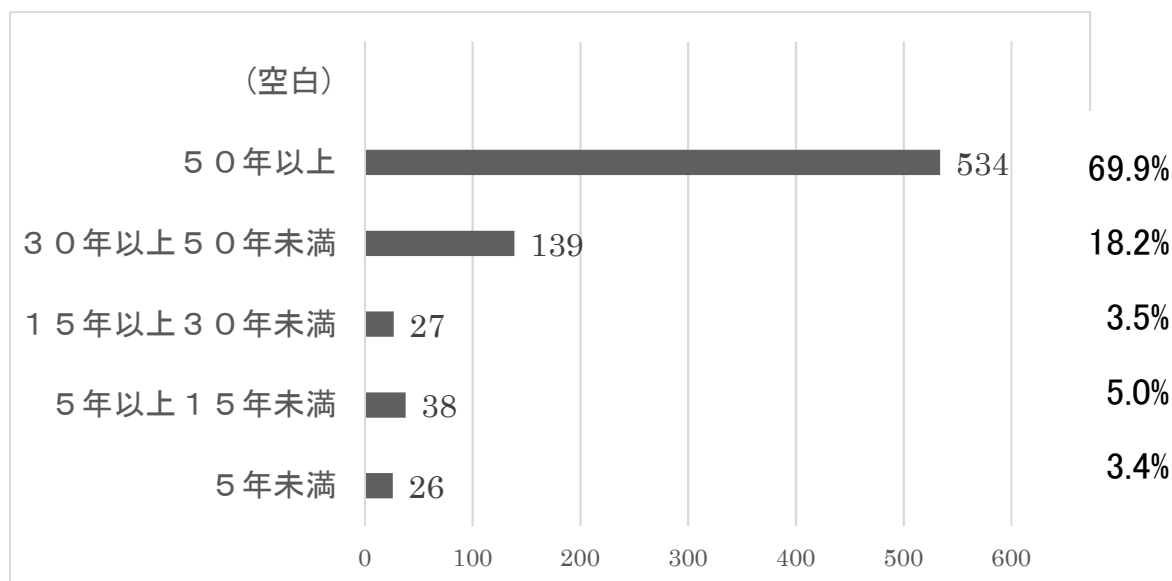
回答

行政区	回答者数
馬籠上沢区	38
馬籠区	52
馬籠町区	49
漆原区	26
松ヶ沢区	45
猪の鼻区	34
表山田区	29
津谷下町区	85
津谷街区	34
津谷仲町区	25
津谷上町区	0
津谷館岡区	0

行政区	回答者数
登米沢区	50
風越区	65
津谷大沢区	37
林の沢区	52
狼の巣区	30
坊の倉区	43
下川内区	52
上川内区	32
不明	6
総計	784

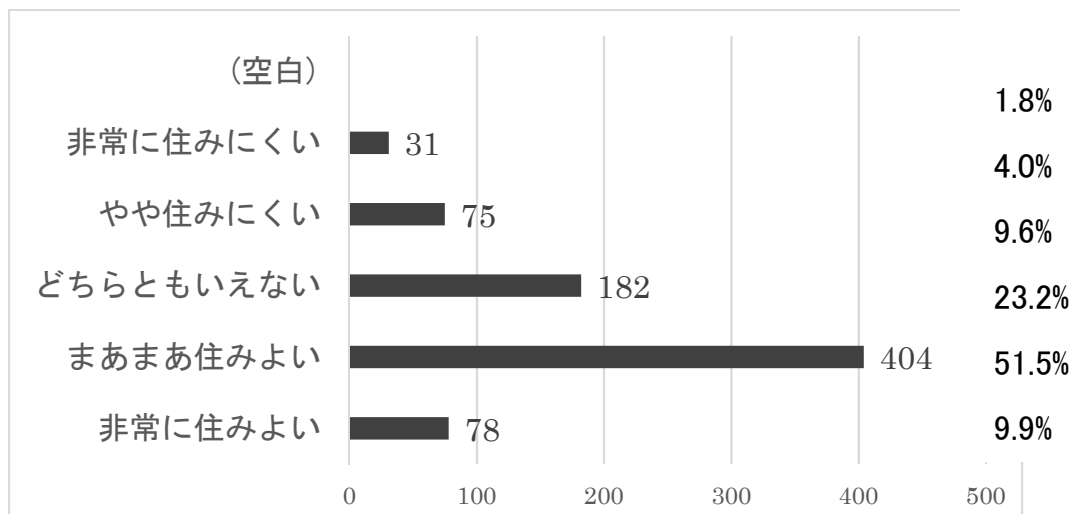
問7 あなたやあなたの家族が津谷地区に住んでからの年数は。

回答



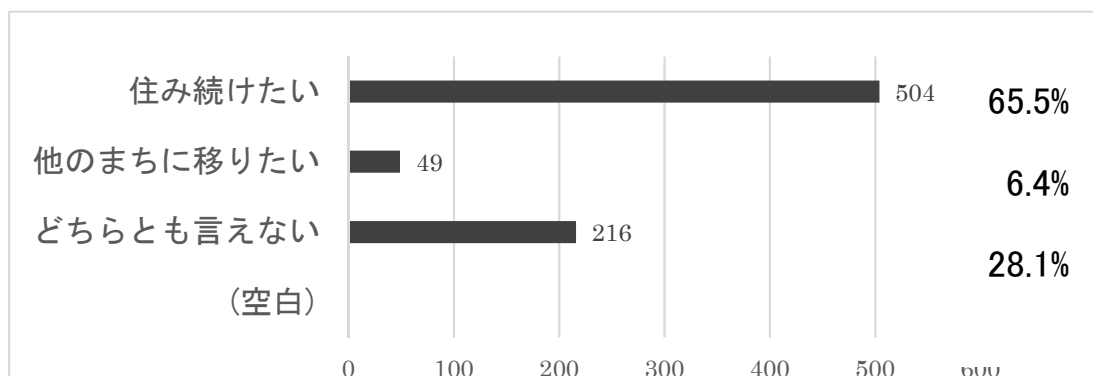
問8 あなたは、津谷地区の住みごちをどう考えていますか。

回答



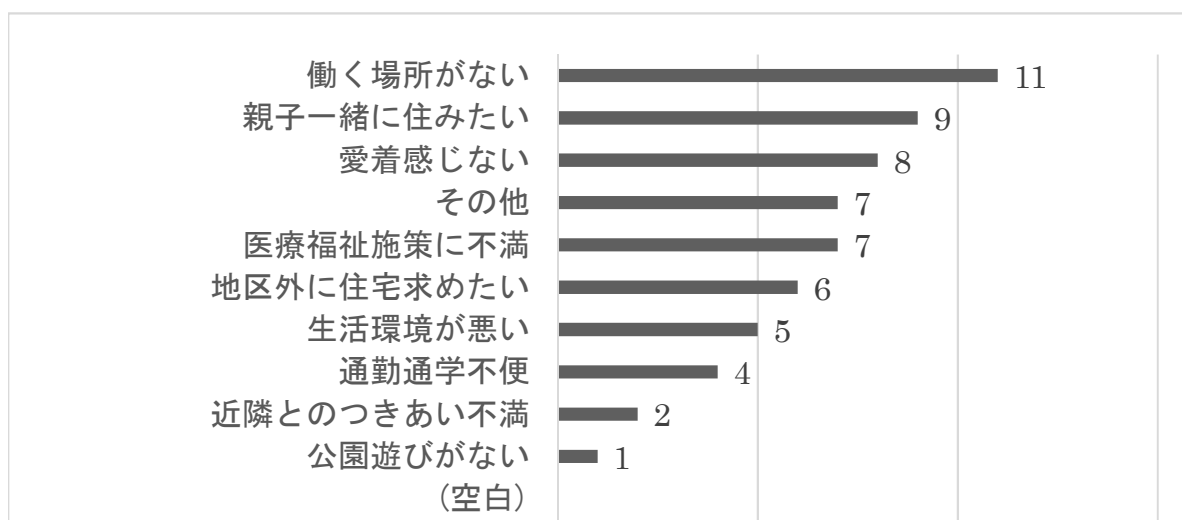
問9 あなたは、これからも津谷地区で住み続けたいと思いますか。

回答



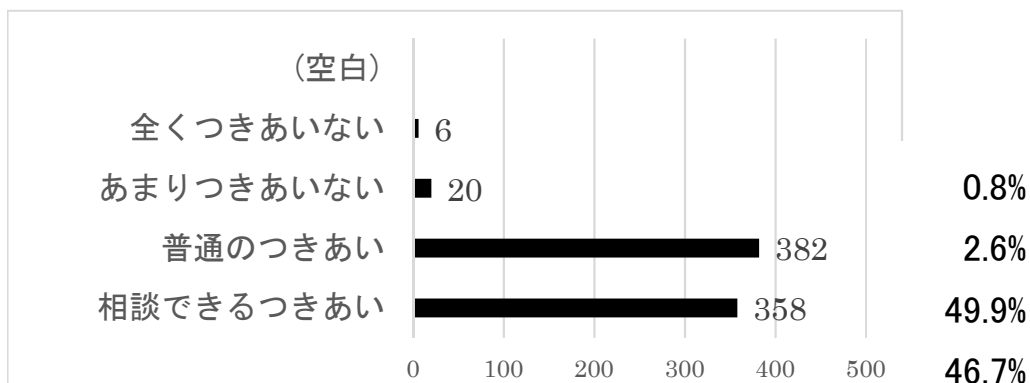
問10 問9で「2 将来他のまちに移りたい」と回答した方のみお答えください。
あなたが「将来、他のまちに移りたい」と考える理由は何ですか。

回答



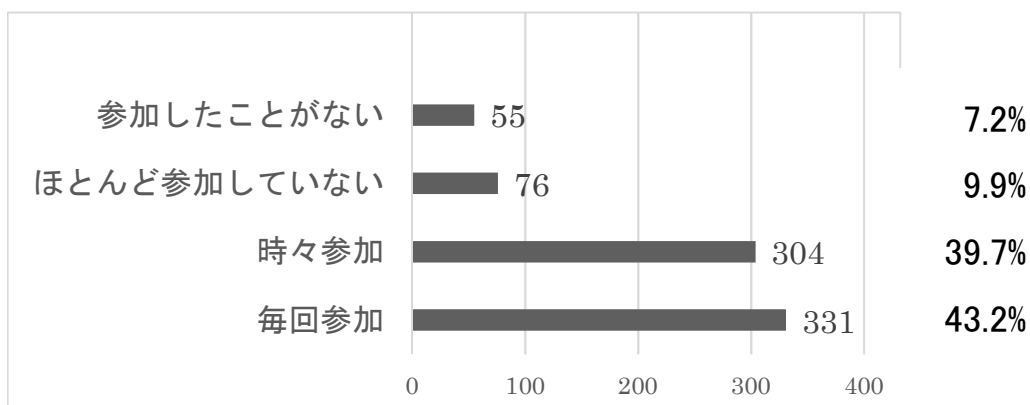
問11 あなたは、近隣とどのようなお付き合いをされていますか。

回答



問12 あなたは、地区でのリサイクル活動に参加していますか。

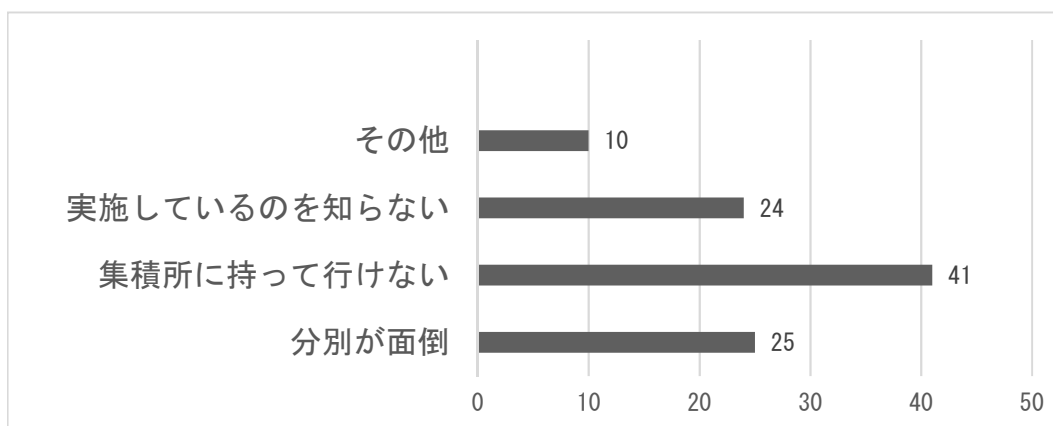
回答



問13 問12で「3 ほとんど参加していない」「4 今まで参加したことがない」と答えた方のみお答えください。

あなたはがリサイクル活動に参加しない理由は何ですか。

回答



問14 あなたは、日常の暮らしの中で困っていることがありますか。困っているものを20項目以内でお答えください。(困りごとが20項目以上ある場合は、困る度合いの高いもの20項目を選んでください)

回答

1	家族が病気で介護が大変	1	59	7.5%
2	家族が寝たきりで介護が大変	2	21	2.7%
3	お年寄りが認知症気味で家庭内トラブルがある	3	34	4.3%
4	働きたいが子供をみてる人がいない	4	15	1.9%
5	子どもが遊ぶ場所がない	5	64	8.2%
6	子どものしつけが大変	6	19	2.4%
7	子どもをもっとほしいが出産費用がかさむ	7	16	2.0%
8	教育費がかかって子育てが大変	8	54	6.9%
9	子どもの進学や塾の選択で悩む	9	39	5.0%
10	進学させたいが費用が大変	10	52	6.6%
11	しつけや教育方法で家族の意見が違う	11	29	3.7%
12	隣近所との付き合いがうまくいかない	12	30	3.8%
13	隣近所から一方的に無視される	13	6	0.8%
14	冠婚葬祭のつきあいが大変(金銭的に大変)	14	215	27.4%
15	冠婚葬祭の手伝いなどで仕事を休むのが大変	15	110	14.0%
16	うわさ話などが気になる	16	57	7.3%
17	近所に友達がいなくて話し相手がいらない	17	39	5.0%
18	失業して収入が途絶えて生活が大変	18	40	5.1%
19	年金だけでは生活が苦しい	19	245	31.3%
20	税金などを納めるのが大変	20	228	29.1%
21	働いているが生活費が不足している	21	124	15.8%
22	交通手段がないため買い物や外出ができない	22	62	7.9%
23	交通手段がないため通院が不自由だ	23	59	7.5%
24	自宅への道路がないため車を購入できない	24	2	0.3%
25	急病のとき道路が狭くて救急車が入らない	25	18	2.3%
26	大雨のとき家の周りの排水が悪い	26	109	13.9%
27	大雪のときの除雪(庭先や通路)ができない	27	117	14.9%
28	大地震がきたら家が倒壊するのではと心配	28	185	23.6%
29	火災になったときの水利がない(不足)	29	105	13.4%
30	家の周りへごみを捨てられて困る	30	38	4.8%
31	家の周りの立木が大きくなって倒れる心配	31	191	24.4%
32	家の近くの町道等の草刈やゴミ拾いが大変	32	150	19.1%

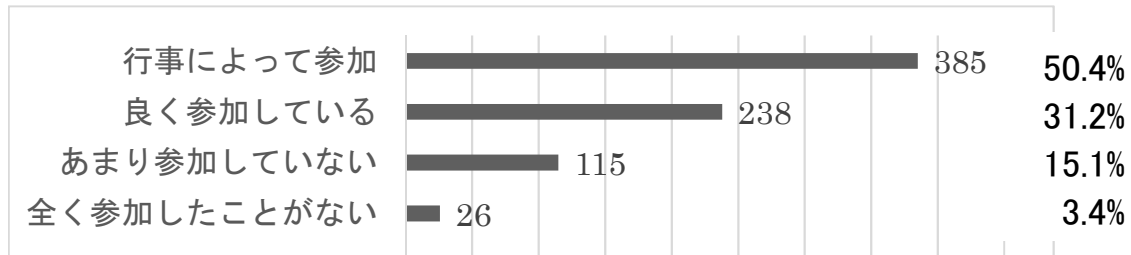
33	家の中に段差があって歩くのが大変	33	24	3.1%
34	体が不自由なため自分で風呂に入れない	34	1	0.1%
35	家の戸障子、棚の修繕や電気製品の故障	35	52	6.6%
36	大きいものや重い家具を動かさない	36	93	11.9%
37	高いところの電球が切れても交換できない	37	45	5.7%
38	新しい電気器具などの操作がわからない	38	44	5.6%
39	飲み薬を間違えて飲んでしまう。	39	2	0.3%
40	お金を管理することができなくなってきた	40	2	0.3%
41	通帳やハンコの管理ができなくなってきた心配	41	5	0.6%
42	断水のときの飲料水の確保	42	148	18.9%
43	停電の時の暖房や炊事など生活手段の確保	43	145	18.5%
44	家の庭先や土手の草刈など環境整備が大変	44	252	32.1%
45	高齢になって田畑を耕すのが大変	45	135	17.2%
46	大きな燃えないゴミの処分が困る	46	221	28.2%
47	新聞や雑誌がたまって処分するのが大変	47	37	4.7%
48	後継者または本人の結婚問題	48	95	12.1%
49	子どもと折り合いが悪くて悩んでいる	49	13	1.7%
50	遠くにいる子どもが家に寄り付かない	50	15	1.9%
51	子どもが仕送りをしてこなくなった	51	3	0.4%
52	家族の間でけんかが絶えない	52	10	1.3%
53	1日3食の食事をとることができない	53	6	0.8%
54	振興会での草刈作業などへ参加するのが大変	54	148	18.9%
55	広報などを見てもよくわからない	55	22	2.8%
56	新聞やテレビのニュースがよく理解できない	56	0	0.0%

「困りごと」の上位 10 件

1	44	家の庭先や土手の草刈など環境整備が大変	252
2	19	年金だけでは生活が苦しい	245
3	20	税金などを納めるのが大変	228
4	46	大きな燃えないゴミの処分が困る	221
5	14	冠婚葬祭のつきあいが大変(金銭的に大変)	215
6	31	家の周りの立木が大きくなって倒れるのが心配	191
7	28	大地震がきたら家が倒壊するのではと心配	185
8	32	家の近くの町道等の草刈やゴミ拾いが大変	150
9	42	断水のときの飲料水の確保	148
10	54	振興会での草刈作業などへ参加するのが大変	148

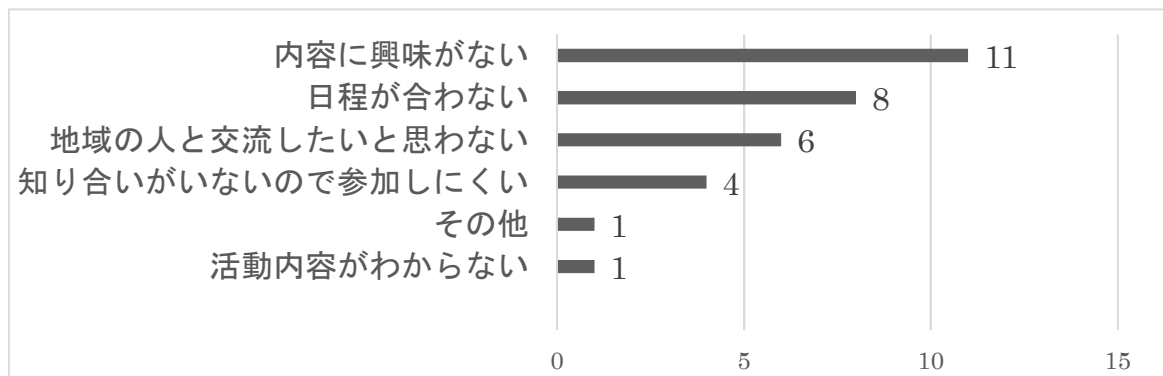
問15 あなたは、振興会や地域振興会の行事に参加していますか。

回答



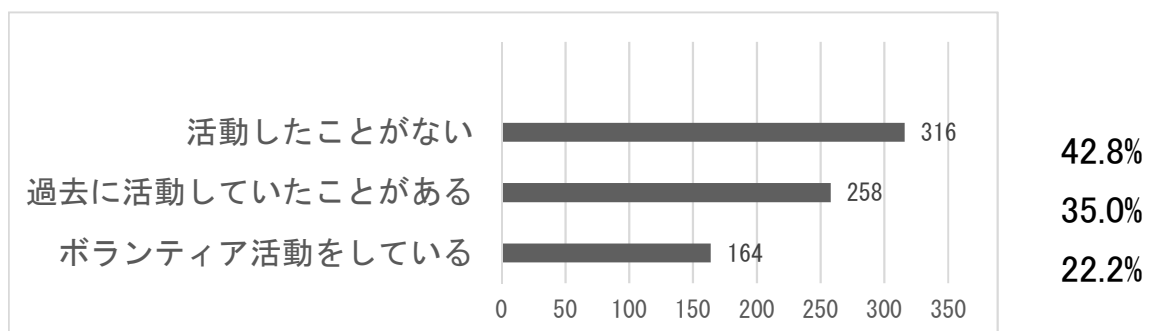
問16 問15で「4 全く参加したことがない」と答えた方のみお答えください。
あなたが地域の行事に参加しない理由は何ですか。

回答



問17 あなたはボランティア活動に参加していますか。

回答



問18 あなたが行っているボランティア活動の内容はどのようなものですか。
行っている活動の番号を、回答用紙の番号欄に○をしてください。

回答

1 子育て・学校教育	53	5 地域活動	215
2 高齢者お茶会・レク活動	131	6 スポーツ活動	38
3 福祉施設の手伝い・	83	7 防犯・防災・交通安全	133
4 障害者支援	37		

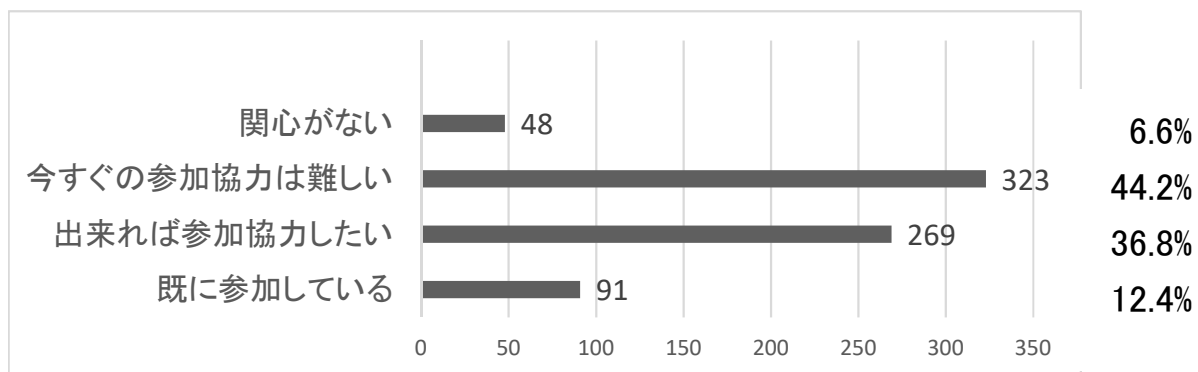
問19 あなたは、津谷地区を住みよくするためのまちづくりについて、重要だと思う課題は何ですか。(5項目以内でお答えください)

回答

1	働く場の確保	372	48.7%
2	地域医療（本吉病院）の充実	314	41.1%
3	若者の定住対策の充実	312	40.8%
4	道路・交通網の整備充実	225	29.5%
5	公共交通（買い物や通院の支援など）の充実	225	29.5%
6	安心・安全の確保（防犯・防災対策の充実）	204	26.7%
7	高齢社会への対応（見守り声掛け・配食・サロン開設）	191	25.0%
8	子育て支援や学校教育の充実	137	17.9%
9	認知症対策の充実	86	11.3%
10	振興会活動の充実と人材の確保・育成	86	11.3%
11	健康づくりの推進	84	11.0%
12	農林水産業などの振興	73	9.6%
13	住環境の保全・整備	71	9.3%
14	イベントの開催（世代間交流、夏まつり、スポーツ行事など）	70	9.2%
15	地域情報提供体制の整備	49	6.4%
16	障害者福祉の充実	47	6.2%
17	観光振興	45	5.9%
18	伝統文化の保存・活用	35	4.6%
19	生涯学習の充実	33	4.3%
20	住民のまちづくりへの参加	32	4.2%

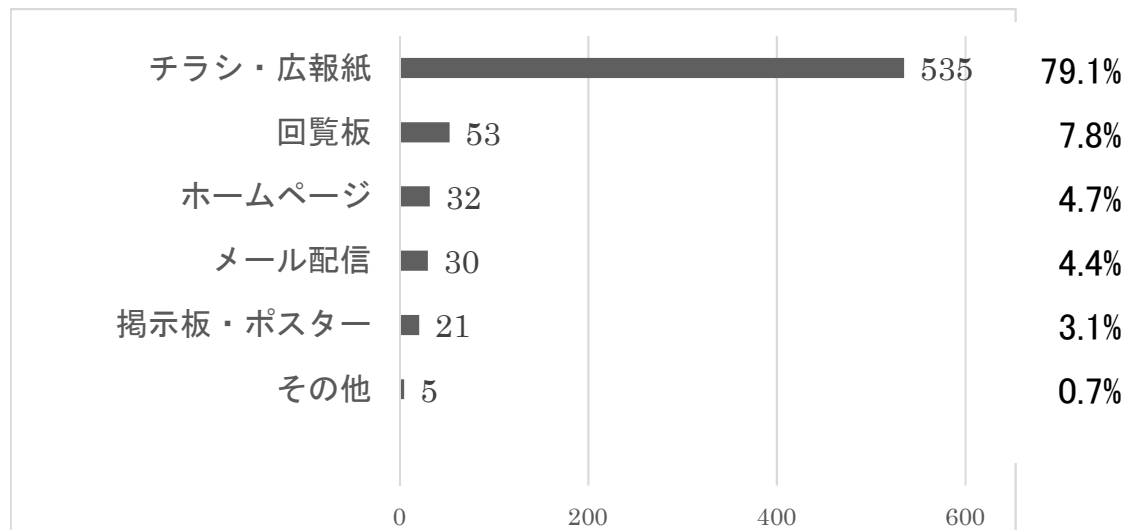
問20 あなたは、津谷地区のまちづくりにどう参加していきたいと思いますか。

回答



問21 あなたは、まちづくりや地域の行事などの情報の入手について、今後充実してほしいものは何ですか。

回答



「その他」の回答と「意見・提言」

問10 「将来他の町に移りたい理由」

- ・買物する時、市中心部や登米市中心部に時間がかかる事。
- ・子や孫のために仕事のある町に移るのがいいかな。自分も働きたいし子と一緒に住むため。
- ・働く場所がないから。通勤や通学に不便だから。
- ・地区の集まりや行事、行政区のことなどちょっと重い。
- ・一般市民と市（職員や議員）の目線がずれていると思う。
- ・不便なことが多い。働く場が少ない。
- ・子供の保育、教育環境の充実。未来の事を考える時、今の子供たちをたくましく育てなければならないと思う。
- ・バスで買い物をしたいが午前のバスは早すぎ。
- ・交通が不便だから。

問13 「リサイクル活動に参加しない理由」

- ・イタリアのまちのような集積場所があれば収集が楽。
- ・年寄りで車もなく、集積所が遠く大変。
- ・積み込みの日が休みでなかった。
- ・仕事のため都合がつかない。
- ・子供の行事や仕事のため。
- ・その都度処理している。
- ・年2回の地域での収集では自宅で分別管理していくのが大変。地域に預けるのではなく毎月公的な方法で収集してほしい。

- ・新聞雑誌購読なし。アルミ缶などはジャスコに持参。そのほかは燃やせないごみへ。
- ・個人のごみ処理企業に依頼している（有料）。
- ・集積所の場所がわからない。遠い。
- ・集積日に都合がつかず持ち込めない。
- ・月に1回とか、家に置くスペースがないからいつでも持って行けるリサイクルステーションに持って行く。
- ・業者に頼んでいる。
- ・実家でかんごしているので参加できない。
- ・業者に委託。
- ・差別的な態度を取る人間がいるから。
- ・子供がやってくれる。
- ・チリ紙交換を利用しています。分別回収してもらえるので助かっています。
- ・リサイクル活動をする機会が少ない。集積場所を増やしたり、回数を多くしたしたらよいのでは？
- ・いつでも持って行ける場所がない。
- ・集積所に持って行けない人もいると思うので振興会で集める方法が考えられる（手当はリサイクル代より支払い支払うべきである）。

問16 「振興会や地域行事に参加しない理由」

- ・婦人部長や食会など活動したので、これから若いものが地域の方々と交流を持ってもらいたくて交代しました。
- ・仕事の関係で参加できないし、参加したいとも思わない。
- ・体が不自由な為。
- ・マンネリ化していて楽しみが少ない。
- ・障害者に対するする偏見多い。

問18 「ボランティア活動の内容」

- ・道路・河川の草刈、ゴミ拾い、交通整理立番。
- ・ボランティアピノキオ。
- ・老人介護のため参加不可能。
- ・震災後のボランティア受け入れ、支援物資の受け取り配布。
- ・神社やお寺の役員。
- ・震災時に地域で炊事の手伝い。
- ・道路の草刈り。
- ・給食ボランティア（社協）。
- ・イベントのごみ分別収集。
- ・春圃会農作業。
- ・若いころは孫の世話に過ごし、手すきになった時には年齢が重なり気が重く参加していない。別の仕事もあり出かけることが多い。
- ・商売関係の団体。
- ・人権擁護委員。

- ・社協の一人暮らしの方へのお弁当配達。
- ・海浜清掃。
- ・ゴミ拾い、募金集め、資源ごみ回収。
- ・職場仲間での地域貢献活動。
- ・家の前の市道、側溝の掃除などしている。

・問19「津谷地区を住みよくするためのまちづくりで重要な課題」

- ・本吉病院で人工透析をやってほしい（市立病院まで週3回大変）。
- ・町民無料バスなど年配者が通院できるようにしたり、外出のきっかけになる。
- ・婚活イベント。
- ・立木による日照の問題（道路沿いの冬道等）。
- ・携帯電話の電波の改善。市の放送が聞こえない。
- ・三世代同居、これが全てを解決する。
- ・急な出張、外出の時に高齢者や子供の一時預かりサービス。
- ・最近、隣近所の集まり、会話が少なくなり、情報が入りにくくなっている。
- ・鉄路が是非必要と思われるので、何とか皆で運動して仙台まで気仙沼線を通してほしい。仙台の病院に行けないので。
- ・気仙沼線の完全復旧。何故かと言うと、駅を中心として町が発展すると思料する。
- ・BRTにトイレが必要です。
- ・BRTが市立病院を経由されたい（1時間に1便）。
- ・若者たちの町を愛する心の表れとして大いに活動してほしい。
- ・排水溝整備について。市有地に垂れ流しにしているのを市のほうで見て見ぬふりをしている。対応が全くなっていない。
- ・農道、交通網の整備、公共交通の充実。若者の働く場所確保。地域医療の充実。子育て、高齢社会の充実。安心して安全な観光
- ・住民がもっと人と接する機会があるような、遊び場や、温水プールや、ボーリング場など、あったら楽しいかも！
- ・仕事場が有ることによって人が集まるのではないかと思う。
- ・町作りは若者との交流。農業体験、若者に様々な事を教えること。
- ・自然環境の保全・整備。

問21「まちづくりや地域行事の情報入手方法」

- ・チラシ・広報紙の量が多いと目が届かない。
- ・わかりやすく、くどくなく、お互いが話し合いながら情報入手できるようにするといい。
- ・高齢者はメールやホームページは無理なので、回覧板のほうがいい。直接手渡しとか話ができる。
- ・テレビや広報車の活用。
- ・今のままで十分。
- ・行事の情報を広報紙とは別にチラシを作成して各家に配布すればいい。
- ・各家庭に情報無線の設置。

- ・若い者はメールとかホームページとかは容易に使えるが年齢が高いものには難しい
- ・高齢なのでホームページなどは使い方がわかりません。
- ・ツイッター、ライン。
- ・いくらチラシに乗せてもイベントなどに参加しない人多い。特に若い人。
- ・世の中はすべて「ホームページやFAX」での確認や連絡となりますが、今日この頃、個々家庭にホームページ確認できる機があるとは限らないと思います。ぜひ年配の私にも確認できるようチラシ、広報の活用をお願いしたいと思います。
- ・全員に知ってもらうにはチラシだと思います。

問22 まちづくりへの意見・提言

- ・昔の農機具の展示場所がほしい。
- ・若者に農業・林業を教えてほしい。
- ・昔懐かしい盆踊りなどを各地で開催してほしい。
- ・マンボウまつりを町中でやってほしい。
- ・子供、高齢者、障害者、低所得者などの弱者にやさしいまちを目指す。
- ・アイデアはいつでも受け入れる場所を作って募る。
- ・日常的に穏やかな気持ちで地域づくりに参加できるように努めています。
- ・工場誘致、観光物産館、映画館、水族館、大学、最低賃金1000円以上で若者を引き止める。
- ・農作物被害（動物駆除の徹底）してほしい。
- ・周辺農地不耕作地をなくしてほしい。
- ・本吉町の歴史について学ぶ場があればいい。
- ・外から遊びや泊に来た人が観光するところが本吉には少ないので困っている。（モ～ランドのアピール不足）何か目玉となる観光地を作ってほしい。
- ・まちづくり、地域づくりを活発にするには交通手段が1番大切だと思っています。
- ・地域活動は大変なことも沢山ありますが、とても楽しく住民という意識をととても強くしてもらっています。暖かな声掛けやお世話をさせていただいてとても感謝しています。これからも益々このようなことはとても大事だと思っています。
- ・空き家、あいている土地をうまく活用できる町にしてほしいです。
- ・中年世代に自分たちの住む地域を「どうしたら良くなるか」「自分は何をしなければいけないか？」を考えてほしい。
- ・気仙沼でのストリートライブのようなものを本吉でもできないでしょうか。スポーツ行事に偏っているように思えるのですが。
- ・福祉を充実したまちづくりをお願いします。
- ・御岳山（秋まつり）大名行列の場合は賑わいを増すものの大名行列のないまつりに関しては内容の希薄さを感じられる。
- ・津谷地区独自のまちづくりが必要。
- ・振興会の役割に就くと大変だとの話があり、会長さんや事務局さんに大きな負担をかけ無理してやってもらっている。行政の仕事は仕方ないが、社協やまちづくりの役を振興会長さんをお願いしないなど、負担軽減を考えてほしい。

- ・広報で社協の配り物が多いが少なくできないのか。
- ・年金ばかりでは大変。特に自営業の年金暮らしはきつい。
- ・イベント（マンボウサンバ大会、産業まつり等）の縮小化が見受けられるが、活性化を図るためにも、まちづくり協議会として積極的に参加し、みんなが楽しめるよう盛大に運営してほしい。
- ・遊休地・遊休農地・空き家等を活用した交流人口を増やすための地域活性化計画の策定を！・水田（明戸地区）も虫食い状態の転用であり、将来的な展望が見えない！
- ・東日本大震災や三陸道など道路状況が変わるが、交通安全には十分対応してほしい。
- ・津谷地区は住みやすいほうだと思います。
- ・近隣で野良猫に餌を与えているので、そのまま住みついてしまい、庭、花壇、鉢植え植えの中にフンをしているので、隣どうしなのでいうに言えない状態で何年もの間困っています。
- ・新市立病院経由BRT バスの7時30分ころ出発希望。小金沢一本吉間の間に停車駅を早急に望む。年金暮らしなので駅までのタクシー代の負担が大変である。
- ・これからは高齢化社会なので、老々介護も増えてくるでしょう。核家族化も増える中もっと役場の方や介護施設の方々は親身になって相談を聞いて問題解決に助言してほしいと思います。地域医療ももっと充実してほしいと思います。
- ・いこい、公民館などで気軽にお茶が出来るような交流茶店的なものがあるとよい。図書館もお茶を飲みながら読書をしたり声を出して会話できると良いと思います。小中高生の発表会をはまなすホールで行い、もっと地域に広く呼びかけてほしいと思います。地域の婦人部の活動はていねいで良いと思いますので今後も続けてほしいと思います。
- ・私達は高齢者ですので、今後は若い方のお世話になるばかりですので、まちづくり、地域発展を見守っていきたいと思います。
- ・地域のことや災害情報、広報無線が使えなくなったのでとても不便です。
- ・まちなか広場のイベント平日にしても意味がない、客が来ない。休日を利用してもう少し大きなイベントにしてほしい。（例. 野菜、魚などを特売セール）空き店舗をうまく利用してほしい（例. グルメなどに）休日に通行止めにしてよさこいを他県からよんで町の中でしてほしいです。冬場はイルミネーションなどで華やかにしては？いかがでしょうか？
- ・外人のマナーを考えてほしい。大声、缶ゴミ捨て、ポイ捨てとても迷惑している。
- ・坊の倉山の開発、フィールドアスレチックやパークゴルフ場、せめてひろばくらいは！後は、長森山を通る県道の整備。できればトンネルにしてください。通行量調査をしてほしい。
- ・温水プールは老人にも子供たちにも利用できて運動量も大きいので良いと思う。
- ・結婚問題、相談所的な場を設けてほしい。後継者問題。
- ・様々なボランティアの会を立ち上げる。
- ・若者が参加しやすい、または、できる催し行事。
- ・仙台直通バスを利用する場合津谷地区の停留所を本吉駅にも設置してほしい。
- ・若い世代から関心を呼ぶように、ネット配信インスタグラムとか力を入れては？

- ・家の前の道路が砂利道で土ほこりが上がるので舗装してほしい。
- ・若者の定住対策＝働く場（仕事）1次産業だけでは無理。子供が都会に出て老人二人が残り、死んだ後の家屋敷・財産がどうなるか心配。
- ・若者は地元で職場がなく、県外に出て戻ってこられない現状です。
- ・若い人が集まる、残る対策が必要。
- ・その地区の人たちが暮らしやすい状況を作っていく中で、その地区の人たちが考え、行政が支援する方法。
- ・広報の量が多すぎる。市政だより以外は読まないのだから不要。重要な連絡は別だが、「〇〇通信」のような活動報告の類は廃止すべき。
- ・道路パトロールはしているが、見るだけでなく整備をしてほしい。
- ・何かをする時は広く住民の意見要望を聞き物事を進めること。また、その経緯等を明確に住民に理解してもらえるようにすること。
- ・優秀な子供が地元でできる仕事を考えてほしい。
- ・河川の草刈りは振興会ではなくプロの業者に依頼できないのか？
- ・近隣の話し合い、誘い合いも活発になれば明るい社会ができるのでは。
- ・独身者が多いのが気になるので、若者を増やすためにも町での婚活をしてみたらどうかと思う。
- ・津谷町に人が歩いていなくてさみしい。人が集まる公園とか花をながめて楽しめる所がほしい。
- ・市内のようにゴミ集積所への再生紙回収もしないで、新聞紙などが可燃ごみに入っていたら回収しないのは、車もない老人はどうする。弱者を思いやれないまちづくりとは・・・。
- ・子どもがどんどん減少している。何とか歯止めをかけ人口が増え活気のある町にしてほしい。
- ・伝統文化を生かした知的活動の場を充実し、魅力ある場を設けてほしい。
- ・産業まつり（農産物の出品がない）だけで活気がない。観客を歓喜させることなし。
- ・人口減少で何を計画しても大変だと思う。再度町をあげて婚活に力を入れ、子供を増やす手立てを考えないとこれから町づくりはどうなるのか。本気で考えてほしい。
- ・振興会長の会議が日中だと仕事についていると難しい。若い人に参加してもらえよう夜間や休日開催にできないのか。
- ・募金が多い。
- ・主人が認知症になり、デイサービスやショートステイのお世話になっており助かります。家の近くの草刈りは妻の私が参加しますが、時間のかかる会議などには眼を離されないので参加できなくなりました。
- ・次の世代を担う子供のための、子供に対する行事。子供たちが思い出、夢の共有ができる行事を一つでも二つでも必ず行うこと。そのためにはどうしたいのかみんなでも考える。お祭り、行事などは子供のためと思うこと。
- ・他市町村との違い、特色ある町づくりを計画してほしい。小さい町でもキラッと輝くこれぞ津谷というまちをつくって行ってください。
- ・人の来る町津谷、体育館、はまなすホール、公民館、本吉病院、本吉支所、駐車場、使い易さ、住民対応など、本吉の評価は高いと思われる。有効活用することで人の

集まる地区になればと？

- ・他の類似団体との意見交換はあるのですか？
- ・気仙沼市立病院に通うのに、8時30分まで来院するのに、9時30分着では大変です。早い時間のバスをお願いします。
- ・何をすることも若者を起用することだと思います。若者の起用により仲間を呼び、いろんな意味で活性化につながると思います。地元にいる若者を大いに利用(?)すべきかと思います。
- ・地域の人々がジョギングしたり散歩したり、子供たちも安心して遊べる、後世まで皆が集える場所がほしい。(例えば)津谷川河川敷に津波到達点まで桜並木を植え、震災復興公園を造り、石碑を立て、海の見えないこの地域まで津波が来たことを後世の子供たちにも伝えて行けるような場所。
- ・定住を促進するのであれば住みよい環境づくりが前提ではないのか。また、本アンケート実施したのに満足することなく、速やかに課題解決のための対応に着手することに期待したい。
- ・個々人の存在感を大切にしたいことが第一。つまり何も周囲の顔色を気にせず話せる空気、人間関係。何かというと他を責めたりバカにしたりする言動を慎みあえる集団や人間関係であること。
- ・体育館だけでなく、ゲートボールやグラウンドゴルフ、陸上競技が出来るような総合グラウンドが欲しい。
- ・働く場の確保、子育て支援、学校教育の充実、安心安全のまちづくりに力を入れていただきたいと思います。
- ・津谷地区まちづくりの内容がわからない。やっていることがどんなことかわかりません。
- ・大名行列を毎年行ってもらい、それに付随した行事を定着させ、津谷イコール大名行列と知ってもらい、観光客を少しずつ増やして行ければ。それに伴い商店街の新たな作り替えも必要かと。津谷街をアーケードにするとか。
- ・外科、産婦人科、小児科などがあってほしい。
- ・町内放送で時報を流すのを廃止してほしい。現在は各家庭で生活リズムも違う。特に早朝は安眠妨害でしかない。放送は緊急時だけにしてほしい。
- ・集落や行政区によって課題が異なり、今回の設問ごとに話し合うことは非常に労力を伴うものと思います。テーマを絞った会議(まち協の部会開催とか)や残したい伝統などの記録・伝承方法を検討すべきだと思います。
- ・世代を超えて集まれる場所やイベントがある、または、情報がわかると家の中だけじゃなく外に行こうと思え、ご近所づきあいもふえるのでは。公共の施設もどんどん活用できれば。

編集後記 今年例年になく寒波が繰り返し訪れていますが、やっと陽射しが少し明るくなった感じがする今日この頃です。

今号は、先に行ったアンケートの報告号になり、16頁とボリュームがある上に活字の多い編集になり、お読みいただくのが大変かもしれません。お寄せいただいたご意見・ご提言は、ご本人の主張を正しくお伝えするためにほぼ原文のまま掲載いたしました。多くの方々からまちづくりへの大変貴重なご意見・ご提言をいただきありがとうございます (H)